

(審議内容の一部を掲載しました)

## 第5次長期振興計画基本構想決まる

## 大規模な住宅分譲開発は 幹線道路6m以上で指導していきたい

町民建設経済

総務福祉文教

### 第5次長期振興計画基本構想

長期振興計画の人口と、人口ビジョンの人口の違いは、どのような理由か。

**A** 長期振興計画と人口ビジョンとは、推計の仕方が違っている。  
人口ビジョンの推計は、日本創生会議が出した推計を基に、長期振興計画の推計は、町の一番大きな要因である社会動態を大きく反映させ推計をしている。そのため違いが生じている。

「小学校区単位」をベースにしたまちづくりとした理由は。

**A** 第5次長期振興計画のベースは第4次計画とは、全て変わっている。  
「小学校区単位」をベースとした理由は、北小学校と南小学校の小学校区単位に分けて、均衡のとれた投資をして、町づくりを行っていきためである。  
双方に同じような状況で、整備が出来るような形を作っていくことで、町の全体の均衡を図っていきたい。

また、公共施設についても、小学校区単位で考えていくのが良い状況にある。

### 町道認定

幅員4mの町道は狭いと感じる。新規宅地分譲に際し道を広くできないか。また若い人が住み子供の安全を考えても片側歩道の検討も必要ではないか。

**A** 町の環境保全条例に、開発区域内の主要な道路は6m以上の道路に接していること。ただし、「規模や状況により4m以上の道路に接道」との規定があり、小規模開発については4m道路として指導している。今後大規模な住宅分譲開発であれば、幹線道路は6m以上で指導していきたい。ちなみに町の開発行為届け出は1千㎡であるが、面積における明確な規定は設けていない。  
歩道に関しては、歩行者も多く見込まれるような開発の区域であれば、開発者側に要望していく。



町道認定路線

### 平成27年度補正予算

固定資産税の増額は、太陽光発電施設の償却資産の増加によるものであるということだが、その内容は。

**A** 太陽光発電施設は22箇所、基本的には10kw以上の規模のものが対象になる。国の再生エネルギー発電施設の認定を受けて、固定資産税の課税標準の特例を受けるものが、ほとんどである。

ふるさと納税を、活用する事業メニューは10種類あるが、依頼者はどの事業に寄附しているか。

平成27年1月から11月までの実績

|                                  |      |
|----------------------------------|------|
| そばでよみがえる遊休農地活用事業                 | 24件  |
| ふるさとの次代を担う青少年育成事業                | 21件  |
| やまゆりの咲くふるさとの山整備事業                | 19件  |
| 可能性を信じ、夢をあきらめないで挑戦する障害者の方を応援する事業 | 18件  |
| 子どもたちのための絵本・童話読み聞かせ事業            | 18件  |
| まっすぐ伸びろ、すくすく竹の子事業                | 15件  |
| ふるさと文庫整備事業                       | 8件   |
| ふるさと文化遺産の継承事業                    | 7件   |
| みんなとつても元気、転ばぬ先の予防教室事業            | 5件   |
| 町長の判断する事業にお任せください                | 269件 |

### 平成27年度補正予算

森林整備事業で補助金返還金が436万円計上されているが、どのような内容か。

**A** この事業の対象にならない大企業所有の森林を含めていたことが判明したので、交付金を国と県に返還することになった。

県道の改良が予定されているが、場所と日程はどうか。

**A** 改良箇所は杉の子幼稚園の交差点からトップリバーまでの400mで、北側に歩道を設置するものである。  
地元説明会は平成28年4月以降開催され、来年度は用地測量・保障物件調査を行い、用地補償の地権者と交渉を進めるので、29〜30年の工事着工と考えている。

杉の子幼稚園前に信号機が必要と思うが設置予定は。また他地区において信号機の設置要望は出ているか。

**A** 地元児玉区からも設置要望は出ている。県道改良に合わせ交差点の一部も改良し、道路の照明灯も設置した。  
その照明灯の支柱は、信号機も兼用で付くようになっているが、信号機の設置は長野県警の判断となっているので今すぐ設置とはならないと考えている。  
他地区では、佐久市側になるが故郷大橋



太陽光発電施設

教育費国庫補助金の学校施設環境改善交付金の減額と、非構造部材耐震化工事の減額との関連は。

**A** 非構造部材耐震化工事の減額と工事設計管理委託料の減額に対し、補助金198万円の減額になった。  
昨年12月の当初予算の段階では中学校の武道場の天井については、色々な手法があり若干多めの予算をとった。実施設計にあたり、委託設計業者と検討したところ、500万円ほど予算より少なく設計を組めた。



中学校武道場

を渡った所の三差路で設置要望が出ている。

向原の雨池用水路改修の進捗状況は。

**A** 当初計画では、今年度の完成予定であった。補助金が減り計画通りに進まなくなっていたが、県より追加割り当ての連絡があり要望したところ認められたので、残りの区間整備のめどは立った。

### クラインガルテン関係

9月議会で今後追加工事は発生しないとのことだったが、今回の工事は何か。

**A** 直すところは直し全てのラウベが利用される施設にするため、住民からの血税を使うことを迷ったが、68万円の改修事業費を計上させていただきたい。  
内訳は、ラウベ改修に345万円(テラスとエアコン設置)・交流館への侵入道路改修費333万円(道路改良・土地購入費・電柱移転費)である。

利用者からの聞き取りは行ったか。

**A** 滞在票のアンケートには雨よけ、げた箱設置の要望があった。また、高温と雨の吹き込み、雨水の跳ね返りに対する苦情を解決していきたい。  
今後苦情があってもこれ以上手を入れない方針で考えている。